

### 令和2年度 地域発 元気づくり支援金事業総括書

事業名	日本遺産の磨き上げー星ヶ塔遺跡発見 100 周年記念事業
事業主体 (連絡先)	下諏訪町
事業区分	(3) 教育、文化の振興
事業タイプ	ソフト
総事業費	2,233,633 円 (うち支援金 : 1,706,000 円)

#### 事業内容

国史跡「星ヶ塔黒曜石原産地遺跡」の発見 100 周年を記念して以下の各事業を展開した。当該遺跡の認知度向上を図るとともに、多くの方に黒曜石の魅力を体感していただいた。

- 1.企画展 9月～11月
- 2.トークショー 9月
- 3.縄文体験 11月
- 4.現地見学会 11月
- 5.記念誌の発行 9月
- 6.記念動画制作 3月



【縄文体験の様子】

#### 【目標・ねらい】

- ① 星ヶ塔遺跡の認知度向上及び日本遺産の浸透
- ② 文化財ボランティアの育成
- ③ 地域の魅力を活かした観光振興

#### 事業効果

- ①企画展及びトークショー等の周知普及を通じて、星ヶ塔遺跡や縄文鉱山について知っていただいた。  
企画展：2,109 人来場 トークショー：112 人参加  
縄文体験：2 組 4 人参加 現地見学会：30 人参加
- ②コロナ禍で具現化できなかったが、地域の魅力への気付きを協働による文化遺産保護活動へ結び付けられるよう、次年度以降に事業展開を図る。
- ③コロナ禍で限定的ではあったが、縄文鉱山や黒曜石等町内の文化遺産を観光資源とした観光振興を推進できた。

#### ※自己評価 【 B 】

##### 【理由】

コロナ禍の影響により文化財ボランティアの育成は具現化できなかったが、各事業を通じて遺跡及び縄文鉱山等文化遺産の魅力を普及できたこと等の効果が得られた。

#### 今後の取り組み

次年度以降も継続して現地見学会や講座等の事業を実施し、星ヶ塔遺跡をはじめとした魅力ある文化遺産の認知度をさらに向上させるとともに、町全体で文化遺産を大切に守り、伝えていく保護体制の構築に取り組む。文化遺産を観光資源とした観光振興を推進し、文化遺産をきっかけに下諏訪町を訪れたいと思っただけの歴史文化のまちづくりにつなげていきたい。

※ 自己評価欄は、地域活性化に及ぼす事業効果について、以下から選択のこと。  
「A」：予定を上回る効果が得られた 「B」：予定していた効果が得られた  
「C」：一定の事業効果はあったが事業実施方法や今後の活用等について、工夫や改善を要する点がある